

3.11 を忘れない

# 地震への備えは大丈夫ですか

東日本大震災から間もなく3年。大切なことは、まず自分の身を守ること。  
いま一度、地震に対する備えを確認してみましょう。

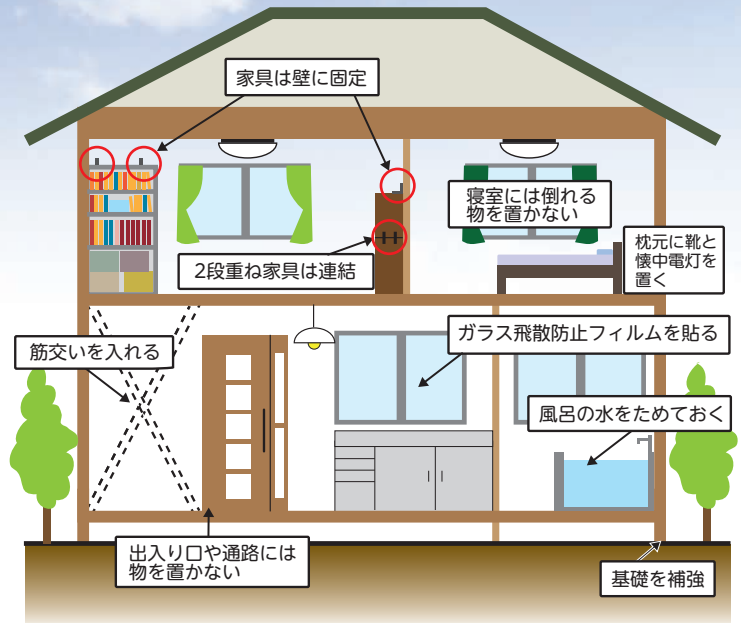
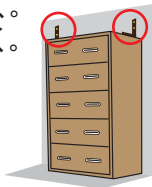
## 家の倒壊を防ぐ

旧耐震基準で昭和56年5月以前に建てられた住宅は、耐震性が低い可能性があります。  
耐震診断・耐震補強で地震に強い家にしましょう。

## 家具の転倒を防ぐ

家具を壁に固定。2段重ね家具は連結。  
家具は寝ている上に倒れない場所に置く。  
倒れても出入口をふさがらない場所に置く。  
重心を下げる。

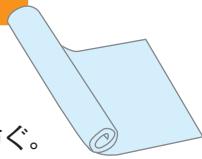
- 家具の下敷きになることを防ぐ。
- 安全な逃げ道を確保する。  
(特に火事から逃げられなくなることを防ぐ)



## 窓ガラスの飛散を防ぐ

ガラス飛散防止フィルムを貼る。

- ガラスが割れることによるけがを防ぐ。

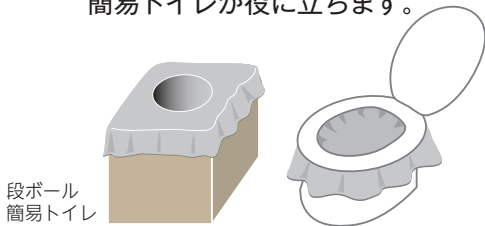


## 風呂の水をためておく

消火や生活用水に使えます。

## ここがポイント 食べるものと同じくらいトイレの心配を

上下水道が使えなくなってしまうときには、簡易トイレが役に立ちます。



緊急時には、こんな使い方

用意するもの 大きめのポリ袋 2枚  
新聞紙 2枚

- ①ポリ袋を敷く(念のため2重にする)
- ②ポリ袋をふちにかぶせる
- ③新聞紙を敷く
- ④丸めてしわを付けた新聞紙を入れる
- ⑤使い終わったら②のポリ袋ごとしばって捨てる

問い合わせ…防災課 ☎048-242-6358 FAX048-281-5765

4月から

## 川口市高度救助隊を配備します

発生が危惧されている直下地震などの災害に備えるため、人命救助の専門的な訓練を受け、がれきの中の生存者を発見する資機材一式を装備した高度救助隊を配備します。

高度救助隊は、中核市以上の市には設置が義務付けられていますが、市では自主的に配備するものです。



高感度カメラを備え、音声の送受信や、ガスを検知し空気を送ることができる探索機



愛称 アドバンスド・レスキュー川口  
(先進・進化した救助隊の意味)

配備の場所 北消防署芝分署

隊員 高度救助隊有資格者16人

問い合わせ…警防課 ☎048-261-8973 FAX048-261-5955